



関小だより

第11号(9月)

R8.9.01

四国中央市立関川小学校

酷暑のニュースが連日報道された今夏。様々な経験を通してたくましく成長した子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。「休み中に〇〇へ行ったよ。」「友達と〇〇をして楽しかった。」と、夏休み中には、多くの思い出を作ることができたようです。ご家庭でのご指導や地域の皆様の見守り等、誠にありがとうございました。

【第2学期 始業!】

今学期も「愛校心」をキーワードに、「豊かな心を持つ子」、「学ぶ喜びを味わう子」、「たくましい心と体を持つ子」の育成に取り組みます。始業式では、子どもたちに「2学期に花を咲かせよう」をテーマに、「愛校心を持って学校や地域をより良くしよう!」、「学力をアップしよう!」という2点について話をしました。また、代表の子どもは、夏休みの思い出と2学期の目標を力強く話してくれました。

人権参観日、陸上記録会、お祭り集会、自然の家、音楽会、マラソン大会など、行事が目白押しの2学期。一つ一つの取組が実り多いものになるよう、活動を工夫して指導の充実に努めます。今学期も学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【頑張った 水泳記録会】

6月8日(月)からスタートした水泳特別練習。泳ぎが得意な子もそうでない子も自分の目標に向かって頑張りました。また、その練習成果を発揮すべく、7月22日(水)の市水泳記録会に出場した9名の選手は、力泳を披露。多くの種目で自己ベストをマークしました。「自分を磨く挑戦」をやり遂げた子どもたちに拍手です(^)/



【きれいな環境で】

8月23日(日)のPTA奉仕作業には暑い中、多くの保護者の皆様や子どもたちに参加していただきました。また、事前に剪定作業をしてくださった「いきいき教室」の皆様の厚意にも感謝しております。「子どもたちのために」を合い言葉にご尽力いただく保護者の皆様、地域の皆様の姿は、子どもたちの誇りであり、より良い教育活動の原動力です。本当にありがとうございました。



【一人一人の人権を大切に】

夏休み前懇談会は、保護者の皆様と一緒に、様々な人権課題について考えさせていただく貴重な機会となりました。ご感想を一部紹介させていただきます。

- 話し合いがあっという間に終わりました。グループのみなさんの貴重な話が聞けて良かったです。
- 「自分らしく生きる」ために、子どもと一緒に学び、自分の考えをアップデートしていきたいです。